

キャリア教育だより

今年度最終号のキャリア教育だよりになります。「副籍」「進路決定について」「アフターケア」「学校生活支援シート」「施設紹介・最新情報」をお知らせします。ぜひお読みください。気になる情報等がありましたら、担任を通じて、支援部までお気軽にお問合せください。

1 副籍交流について（報告）

日々の副籍交流への御協力、どうもありがとうございます。今年度は感染症対策を行いながら交流をすることができました。実施した交流からいくつか御紹介します。

【保護者の皆様の活動記録より】

展覧会

展覧会の共同作品作りに参加しました。はさみで切ったりのりで貼ったりする際に、できそうなことを優しく聞いてくれたので、楽しく参加することができました。

クラスメイトとの距離

前回よりも近づいた感じがしました。本人は場所や雰囲気緊張感もあったと思いますが、同年代の子ども達からの声かけへの反応は、大人からの声かけの時とは違う感じがしました。

「なんでもバスケット」

友達の話を聞いてよく笑っていました。友達とたくさんコミュニケーションがとれて、とても良いと思いました。ゲームのルールなどについても助けてくれます。また、交流の度にたくさん質問をしてくれます。知ろうとしてくれる気持ちが嬉しいです。

外国語活動の授業に参加

カード交換ゲームをしました。カードにはアルファベットで記名していったので、「見て見て！〇〇さんのサインだよ。」と嬉しそうに言われ、母子共に嬉しかったです。交流に伺った際の授業風景が地域指定校のホームページに掲載されていました。



体育館で大縄跳び

8の字跳びで順番が来ると、縄を上へ上げてもらい、その下を車いすでぐりました。お友達が走って跳ぶ姿に、手足をバタバタさせて喜んでいました。また、車いすから降りて介助歩行で2回、縄をぐりました。2つのチームに分かれて活動しましたが、最初に担任の先生から、「両チームに平等に入ってください。あとで喧嘩になりますので…」と言われ、そう思ってくれる気持ちがとても嬉しかったです。

【地域指定校より】

作品の写真をありがとうございました。面談期間中は学年のブースに展示させてもらい、現在は学校玄関に飾っています。好奇心や生命力が色や形にまざまざと現れているように感じました。実物が本当に見たかったです。

【お知らせ】

交流時の福祉タクシー利用について

就学奨励費に係わる事務規定改定に伴い、通学籍・訪問籍を問わず、医療的ケアのある児童・生徒であれば福祉タクシーの利用料が支給対象となりました。1段階は全額支給、2段階は半額支給となります。福祉タクシー利用後は必ず領収書をもらい、担任まで御提出ください。領収書の宛名は名字、内訳は「移送費登校」「移送費下校」等と書いてもらってください。御不明な点がありましたら、連絡帳等を通していつでもご連絡ください。

「副籍制度に基づく交流及び共同学習 実施計画書兼実施報告書」の写し

年度末までに地域指定校から届きましたら副籍専用封筒に入れて配布予定です。御確認後、御家庭でOne Plus+ファイルでの保管をお願いいたします。



2 保護者学習会（報告）

1月27日（金）に、第3回保護者学習会「賢く、使おう、知ろう～葛飾区の福祉～」を本校大会議室にて開催いたしました。今回は、葛飾区福祉部障害福祉課から、吉田幸子様（援護係主査）、緒方哲夫様（援護係主査）をお招きして、以下の内容についてお話を頂きました。

- ①葛飾区の障害者計画 「障害福祉計画」「障害児福祉計画」「障害者施策推進計画」の概要
- ②障害福祉サービス… 「障害者総合支援法に基づくサービス」（自宅で利用・日中活動の場・住まいの場）の概要
今年度から移動支援は登校や通所等に利用可能
- ③相談支援事業所…… 「サービス等利用計画」「障害児支援利用計画」の概要
「セルフプラン」についての説明
- ④卒業後の進路…… 「区内通所施設の利用調整」「重症心身障害児者通所事業」「医療的ケアのある方の進路」についての概要
葛飾区として、新卒者の「在宅者は出さない」
- ⑤障害者基礎年金…… 「対象年齢」「相談先」「専門医の診断書」「申請書」について
相談先：国保年金課 国民年金係
- ⑥成年後見人制度…… 「相談先」「費用」「利用日数」「成年後見人対象者」
相談先：葛飾区成年後見人センター（ウェルピアかつしか3階）
- ⑦窓口相談の流れ…… 具体的事例の紹介
 - ・医ケアの方の短期入所
 - ・補装具の作成申請
 - ・入浴サービスの依頼

【参加された保護者からの質問】

成人年齢の引き下げに伴う医療費負担金額、愛の手帳の更新、居宅介護サービスの利用についてなど卒業後の生活を見据えた具体的な質問がありました。



【参加された保護者からの感想】

・現在は、放課後デイサービスや学童保育を使っています。今後、仕事を続けながら週5で放課後デイサービスを使いたいのですが、なかなか空きがないと聞いていて、今後相談してきたいと思います。

・葛飾区の福祉サービスを聞く機会があってとても良かったです。特に事例を参考にさせていただきました。今後、どのようなことが必要になってくるか考えるきっかけになりました。

今年度は、保護者学習会を3回

「第1回 学生時代を大切にする」

「第2回 自立と社会参加に向けて～こころの育ちと保護者の役割～」

「第3回 賢く、使おう、知ろう～葛飾区の福祉～」 実施いたしました。



次年度も保護者学習会の実施を計画しております。学校からの情報発信だけでなく、保護者同士の情報交換の場となればと考えております。次年度も保護者学習会にぜひ御参加ください。

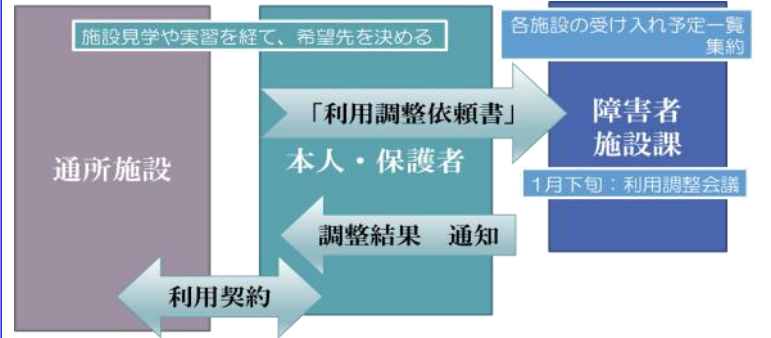
高等部第5期生 卒業後
進路先 決定

本年度の高等部3年生は年間を通して葛飾区と連携して進路先選択・決定に取り組みました。

事業の種別	件数
① 生活介護	2名
② 就労継続支援B型	1名
③ 重症心身障害児(者)施設(生活介護)	1名
④ 職業訓練+生活介護	1名

3 高等部3年生の進路決定の道のり

葛飾区通所施設等への進路決定の概要 図



このように、進路決定までには、長い準備期間が大切です。小学部や中学部での進路先の見学、中学部・高等部での就業体験を経て、高等部2年の2月には、高等部3年での現場実習先を決めておく必要があります。

「早い時期から卒業後の生活を考える」
ことが大切です。

①②「葛飾区の利用調整対象施設※1」

12月に保護者が利用希望書を葛飾区に提出。葛飾区が実施する「葛飾区心身障害者通所施設の利用調整会議」を通じて進路先が決定。

③「重症心身障害児(者)施設」

9月に保護者が利用の希望を葛飾区に提出。東京都の判断の上で11月に進路先が決定

④「職業訓練」

12月 書類審査、1月 筆記試験、2月 面接、2月中旬に可否の発表があり、進路先が決定。

左の図は、4月の保護者会スライドで紹介したものです。葛飾区の施設の多くが、障害者施設課が担当している、利用調整会議の調整で決定※1されます。4月、11月の時点での、各施設の受け入れ予定一覧が提示されます。

御家庭から障害者施設課に「利用調整依頼書」を提出します。利用調整会議の後に、障害者施設課から御家庭に調整結果が通知されます。その決まった施設と利用について直接契約となります。

進路先決定後、移行支援会議を実施します。

4 アフターケアについて

本校では、卒業して3年間のアフターケアを実施いたします。

(1) 教員による進路先巡回(4月から5月、及び夏季休業中)

(2) 電話による保護者との情報交換(夏季休業中)

随時、御相談も承っています。

卒業後も生活が充実するようにバックアップいたします。

【小1から高2の皆様へ】

学校生活よりも、高等部を卒業後の方が人生は長いのです。在学中から進路先を見学し、卒業後の生活を考え、利用できる福祉制度を知り、先輩保護者からの話を聞くことが重要です。卒業後もよりよい日常生活が送れるように今のうちから準備をしていきましょう。



5 個別の進路先見学会

「かがやけ共同作業所」

事業所：生活介護

所在地：葛飾区細田3-5-3

見学会：12/19(月) 生徒1名 保護者1名



昭和53年ボランティアの集まりからスタートし、平成9年10月にかがやけ共同作業所が開所しました。「重度の障害をもつ人達が、地域で生活していける場作り」を目指し取り組んでいます。

課題に合わせて、4グループに分かれて活動をして

ています。活動は作業が中心で、教材の袋詰めなどの受注作業、アクセサリや日用品などの自主製品制作、資源回収、情報誌配布、パソコン作業(情報処理・デザイン)などを行っています。毎月工賃があり、給料日の後には、外出して買い物に行っています。PTが月2回入っています。送迎は葛飾区全域になります。



全景

受注作業の教材封入や自主製品の制作を行っています。



6 学校生活支援シートについて

キーワードは「つながり」と「安心」

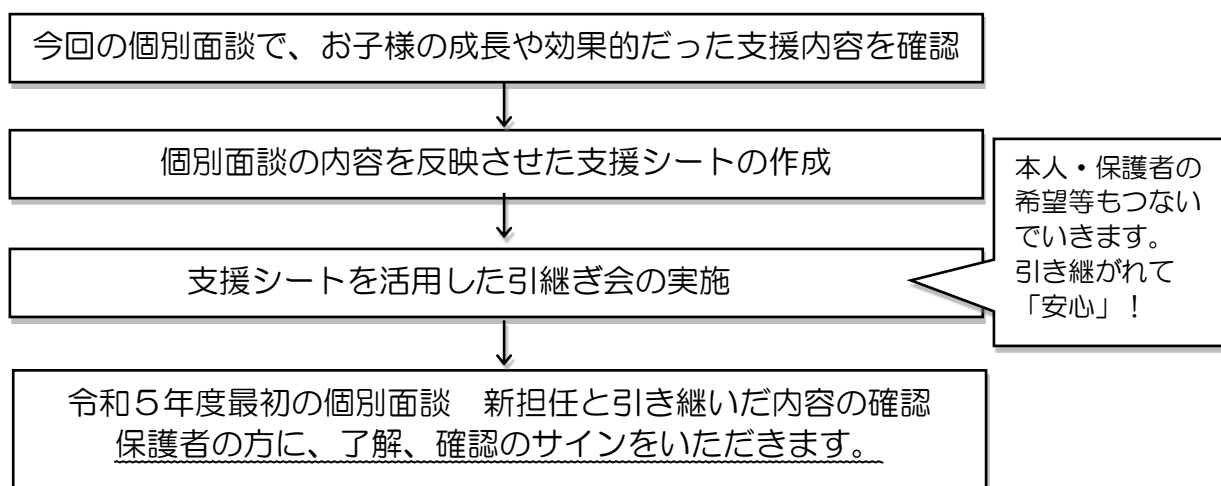
学校生活支援シートには、次の3つのポイントがあります。

- 児童・生徒の学校生活を支えるものであること
- 本人および保護者とともに作成すること
- 「支援をつなぐ」ことを重視した内容であること

個別面談等でこの一年を振り返っていただくと、お子さんの成長が確認できたのではないのでしょうか。学校生活支援シートは、その成長と、成長につながった支援や関係者をまとめておくものです。

今後、学校では個別面談で保護者の皆様と作成、確認した学校生活支援シートを使って、次の担任や支援先と引継ぎ会を実施します。御家庭でも、「家庭の支援」の見直しや、関係機関とお子様の様子や効果のあった支援の共有をしていただければと思います。

今後の学校生活支援シート活用のながれ



※個別面談時にはOne Plus+ファイルを御持参ください。

7 地域との連携

○ 放課後等デイサービス事業所との連携

1月31日（火）に令和4年度第2回放課後等デイサービス事業所対象連絡会を実施しました。感染症対策として、昨年度に引き続きZoomを使用してオンラインで実施しました。多くの事業所に御参加いただき、学校生活と感染症対策、学校送迎のルール、学校生活支援シートの活用についての確認や、各事業所からの質疑応答を行うなどして連携を図りました。学校生活支援シートについては、保護者のみなさまから事業所の担当者へお渡し下さい。また学校へも御連絡下さい。今後も継続して放課後等デイサービス事業所と積極的な情報共有に努め、連携を深めていきます。



【編集後記】

キャリア教育だよりを今年度は6回発行することができました。1回目の発行から見やすさ読みやすさを大事にしながら編集してきました。次年度も様々な内容についてお知らせできるように、準備をすすめていきます。ありがとうございました。（江幡）

「キャリア教育だより」はレターBOXへの配布を高等部B学習グループの授業に依頼しています